

(案)

番 号

令和 3 年 3 月 1 6 日

東京電力ホールディングス株式会社
代表執行役社長 小早川 智明 宛て

原子力規制庁長官官房放射線防護グループ
安全規制管理官（核セキュリティ担当）事務代理
〈 名 〉

令和 2 年度原子力規制検査（核物質防護）における検査指摘事項の重要度の暫定評価について（核物質防護設備の機能の一部喪失について）（通知）

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 3 2 年法律第 1 6 6 号）第 6 1 条の 2 の 2 に基づき実施した原子力規制検査（令和 3 年 2 月 2 1 日、同年 2 月 2 4 日から 2 6 日まで及び同年 3 月 3 日から 4 日まで）における指摘事項の重要度を「赤」と暫定評価しましたので、通知します。

この暫定評価について意見がある場合は、この通知のあった日の翌日から起算して 7 日以内（期限：3 月 2 3 日まで）に、書面により意見聴取会の開催を要求することができます。また、意見聴取会の開催の要求に代えて書面により意見を提出することができます。

なお、期限までに回答がない場合においては、通知のあった日付でこの暫定評価を最終的な重要度評価とします。

（参考資料：SERP 評価書「原子力規制検査における指摘事項に関する重要度の評価結果（非公開）」）